

STOP! ワクチン差別

ワクチン接種を希望しない人への強制や差別はやめましょう

現在、新型コロナウイルスワクチンの接種が進む一方で、ワクチン接種をしない人への差別的な行為などが起きています。



- ワクチン接種をしない理由をしつこく聞く。



- 「ワクチン接種を受けないとダメだよ」という接種の同調・強制をする。



一例

- 職場で未接種者を解雇、出勤停止、担当から外す。



- 学校でワクチン接種をしたかどうかを挙手などで確認する。



ワクチン接種は、感染予防の効果と副反応のリスクの双方を理解したうえで、自らの意志で行うものであり、強制されるものではありません。体質や病気など様々な理由でワクチンを接種できない人もいます。

ウィルスへの不安や恐怖心が、ともに闘う「人」に向けられることは間違っています。このような時だからこそ、お互いを尊重し、思い合う気持ちを大切に、この危機を乗り越えましょう。

接種していない人に対して、接種を強制したり、差別・いじめ・不利益な取り扱いをしたりすることが無いよう、みなさまのご理解とご協力をお願いします。

★職場におけるいじめ・嫌がらせなどに関する相談窓口

- ・川越総合労働相談コーナー 電話 049-210-9334
- ・所沢総合労働相談コーナー 電話 04-2003-6967

★不当な差別等の人権問題についての相談

- ・みんなの人権110番(全国共通人権相談ダイヤル)
電話 0570-003-110
(受付時間:月曜日から金曜日 午前 8:30~午後 5:15)